

「見て・触れて・学ぶ！」

学校・自治体・地域団体の方に、土木構造物実習施設、災害対策用機械やバリアフリー体験施設等を公開しています。

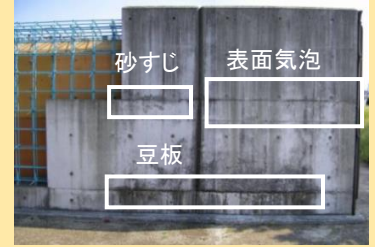
鉄筋コンクリート構造物を学ぶ！

↓ 実橋教材モデル



↑ 損傷した実物の橋(3橋)を見て、触れて、体験することができます。

↓ 鉄筋コンクリート構造物施工の不具合を見ることができます。



災害対策用機械を見て、触れる！

災害時に活躍する災害対策用機械を見たり、体験することができます。



↑ 対策本部車(バス型)



↑ 排水ポンプ車・操作体験



↑ 排水ポンプ車・排水実演



↑ 照明車・操作体験

体験で学ぶ！

高齢社会の歩道を考える きっかけに

バリア(障害)を体験することで、全ての人にとって望ましい歩道(=バリアフリー)がどのようなものか体験できます。



↑ 車イスで段差、スロープ、歩道の傾斜などのバリアを体験できます。



← 高齢者疑似体験では、誘導ブロックの有無、階段の昇降などを体験できます。

ゲリラ豪雨を体験



← (降雨体験機) 最大で時間雨量100mmの大雨を体験できます。

他にもいろいろあります。詳しくはHPをチェック！ <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc>

← 見学希望はこちらまで。人数、時間はお気軽にご相談ください。 →

中国地方整備局 中国技術事務所 担当:防災・技術課 建設専門官 江原 豊
電話 082-822-2340(代) メール cyugi@cgr.mlit.go.jp

えはら ゆたか